

笑ひ来る 夕陽ヶ丘に お師匠の

ぱち

しゅん

早弾く撥と 瞬タブレット

令和七年十月二十五日

大中臣正比呂



浜松町に「夕陽ヶ丘食堂」というフレンチのレストランがある。

客が食事を済ませ、コーヒータイムともなれば、ライブが始まる。

長唄演奏会では、舞台と客席で目を合わさなければ、ライブは始まらないけれど、ライブは別である。ライブの演奏会は楽しい。曲によつては手拍子も出る。

ああ、日本人だなあ！

ピアノが替手をする、和洋アンサンブルなのだが、ピアノ演奏者は左右にピュッとタブレットのページをめくる。三味線は上下にタッチしてページをめくるのだろうか。瞬時のページ換えである。